# 山陰の「企業短期経済観測調査」結果(2023年3月調査)

#### (1) 業況判断 D. I.

業種	最近 (前回)		先行き
全産業	6 ( 9)	前回調査比悪化(2四半期連続の「良い」超)。	0
製造業	<b>▲</b> 14 ( <b>▲</b> 2)	前回調査比悪化(4四半期連続の「悪い」超)。	<b>▲</b> 11
非製造業	16 ( 14)	前回調査比改善(3四半期連続の「良い」超)。	6

- ・製造業は、食料品で供給制約による生産減少や物価上昇の影響を受けた売上減少がみられるほか、電気機械で自動車向けの受注減少がみられることなどから、全体では、前回調査差▲12%ポイント悪化し「▲14」となった。
- ・非製造業は、宿泊・飲食サービスで全国旅行支援の実施を受けた客足の回復がみられることなどから、全体では、前回調査差+2%ポイント改善し「16」となった。
- ・先行き(全産業)は、非製造業を中心に全国旅行支援効果の剥落や価格上昇による収益悪化を懸念する先がみられることなどから、全体では、最近と比べて▲6%ポイント悪化し「0」となる見通し。

#### (2)売上・収益計画

- 2022 年度の売上高(全産業)は、2 年度連続の増収計画となっている。前回調査と 比べると、製造業が下方修正されたものの、非製造業が上方修正されたことから、全 体では概ね横ばいとなった。2023 年度の売上高(全産業)は、増収計画となっている。
- 2022 年度の経常利益(全産業)は、3 年度振りの減益計画となっている。前回調査と比べると、製造業が下方修正となったものの、非製造業が上方修正されたことから、全体でも上方修正となった。2023 年度の経常利益(全産業)は、減益計画となっている。
- 2022 年度の売上高経常利益率(全産業)は、前回調査と比べて上方修正され、前年度を下回る計画となっている。2023 年度の売上高経常利益率(全産業)は、前年度を下回る計画となっている。

#### (3)設備投資

○ 2022 年度の設備投資額(全産業)は、3 年度振りに前年度を上回る計画となっている。 前回調査に比べると、製造業、非製造業ともに下方修正されたことから、全体でも下方 修正となった。2023 年度の設備投資額(全産業)は、前年度を下回る計画となってい る。

以 上

#### 山陰の「企業短期経済観測調査」結果(2023年3月調査)

調査対象: 鳥取・島根両県 176 企業 ( 回答先 176 企業 〈回答率 100.0 % 〉) うち製造業 57 企業 ( 回答先 57 企業 〈回答率 100.0 % 〉)

非製造業 119 企業 ( 回答先 119 企業 〈回答率 100.0 % 〉) 】

#### 【回答期間(2月27日~3月31日)中の市況動向】

#### 【業況判断D.I.のピーク・ボトム(1991年2月調査以降)】

(%ポイント)

	円相場(	円/ドル)	株価(円)		
	【17時時点0	フスホ <sup>°</sup> ットレート】	【日経平均終値】		
	ピーク	ボトム	ピーク	ボトム	
23/3月調査	130.26	137.48	28,623.15	26,945.67	
22/12月調査	134.65 146.31		28,383.09	27,446.10	

				(%/ハイント)					
		業況判断D.I.							
	ピーク	調査回	ボトム	調査回					
全産業	31	91/2月	▲ 60	09/3月					
製造業	33	91/2月	▲ 72	09/6月					
非製造業	28	91/2月	▲ 53	09/3月					

- ・本件に関するお問い合わせは、日本銀行松江支店総務課(0852-32-1503)までお願いします。
- ・本ペーパーは、日本銀行松江支店のホームページ(https://www3.boj.or.jp/matsue/)からもご覧になれます。

# 1. 業況判断

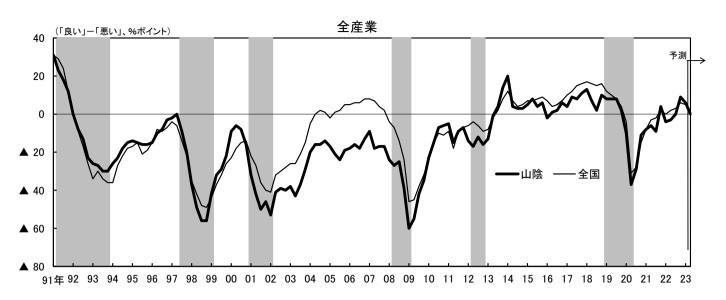
# (1) 業種別動向

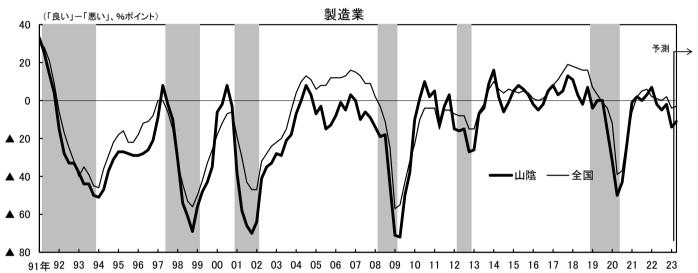
「良い」-「悪い」、回答社数構成比、%ポイント

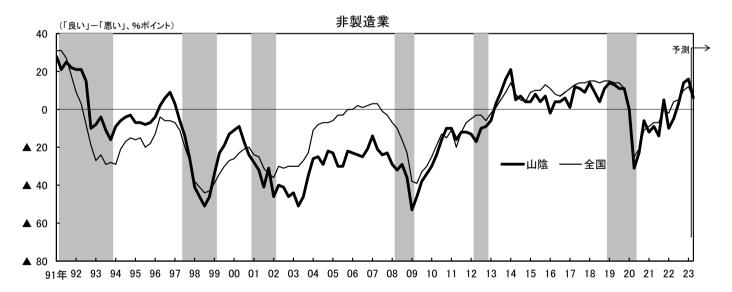
	(調査時点)	2022年12	2月調査	χ.,	- 「悪い」、	3月調査	704 (1)
(出	業種)	最 近	先行き	最 近		先行き	
( 7	未 俚)				変化幅		変化幅
山_	陰・全産業	9	<b>▲</b> 1	6	<b>▲</b> 3	0	<b>▲</b> 6
Ė	製造業	<b>▲</b> 2	<b>▲</b> 2	<b>▲</b> 14	<b>▲</b> 12	<b>▲</b> 11	3
	食 料 品	50	30	10	<b>▲</b> 40	20	10
	繊 維	0	▲ 33	0	0	▲ 33	<b>▲</b> 33
	木材・木製品	0	0	0	0	0	0
	紙・パルプ	0	0	<b>▲</b> 33	<b>▲</b> 33	<b>▲</b> 33	0
	窯業・土石製品 	<b>▲</b> 25	<b>▲</b> 50	0	25	<b>▲</b> 50	<b>▲</b> 50
	鉄 鋼	<b>▲</b> 14	0	<b>▲</b> 28	<b>▲</b> 14	15	43
	は ん 用 ・ 生 産 用 ・ 業 務 用 機 械	<b>▲</b> 33	<b>▲</b> 11	<b>▲</b> 45	<b>▲</b> 12	<b>▲</b> 22	23
	電気機械	14	0	<b>▲</b> 14	<b>▲</b> 28	<b>▲</b> 29	<b>▲</b> 15
	輸送用機械	<b>1</b> 00	<b>▲</b> 33	<b>▲</b> 100	0	<b>▲</b> 67	33
	非 製 造 業	14	<b>▲</b> 1	16	2	6	<b>▲</b> 10
	建 設	8	0	8	0	8	0
	不動産	<b>▲</b> 40	0	<b>▲</b> 20	20	<b>▲</b> 20	0
	物品賃貸	33	0	67	34	0	<b>▲</b> 67
	卸売	29	21	29	0	14	<b>▲</b> 15
	小売	11	<b>▲</b> 21	5	<b>▲</b> 6	<b>▲</b> 5	<b>▲</b> 10
	運輸・郵便	<b>▲</b> 33	<b>▲</b> 33	<b>▲</b> 17	16	<b>▲</b> 17	0
	情報通信	30	20	20	<b>▲</b> 10	10	<b>▲</b> 10
	電気・ガス	25	25	25	0	50	25
	対事業所サービス	37	25	38	1	25	<b>▲</b> 13
	対個人サービス	<b>▲</b> 33	<b>▲</b> 33	<b>▲</b> 33	0	<b>▲</b> 16	17
	宿泊・飲食サービス	44	<b>▲</b> 7	50	6	19	<b>▲</b> 31
全	国・全産業	6	1	5	<b>1</b>	2	<b>A</b> 3
<u> </u>	製 造 業	2	<b>▲</b> 2	<b>▲</b> 4	<b>▲</b> 6	<b>▲</b> 3	1
3	非 製 造 業	10	3	12	2	6	<b>▲</b> 6

<sup>(</sup>注) 「最近」の変化幅は、前回調査との対比。「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。以下同じ。

#### (2) 業況判断の推移







(注)シャドー部分は景気後退局面(内閣府調べ)。

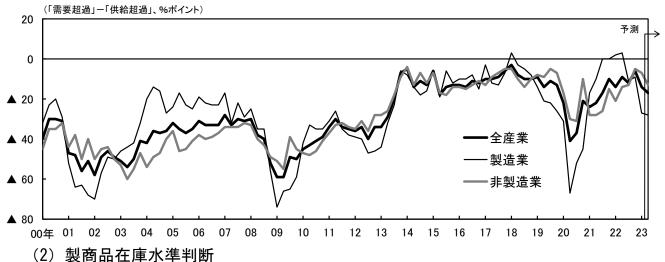
# 2. 製品需給と在庫判断

### (1) 製品需給判断

「需要超過」-「供給超過」、回答社数構成比、%ポイント

	(調査時点) 2022年12月調査 2023年3月調査						
		最 近	先行き	最 近		先行き	
					変化幅		変化幅
山	陰・全産業	<b>A</b> 6	<b>▲</b> 18	<b>▲</b> 14	<b>A</b> 8	<b>▲</b> 17	<b>A</b> 3
	製造業	<b>A</b> 9	<b>▲</b> 24	<b>▲</b> 27	<b>1</b> 8	▲ 28	<b>1</b>
	非製造業	<b>A</b> 5	<b>▲</b> 15	<b>A</b> 7	<b>A</b> 2	<b>▲</b> 13	<b>A</b> 6

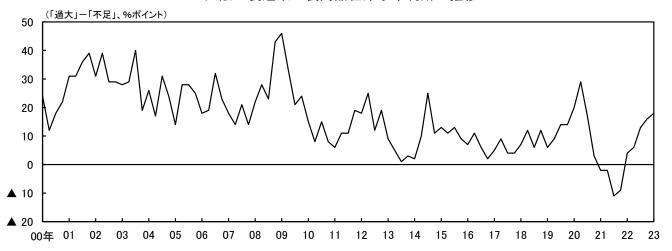
山陰の製品需給判断の推移



「過大」-「不足」、回答社数構成比、%ポイント

		~	1,6	•	122/9/(1137	947 <b>2 (</b> 70 . 1.
(調査時点)	2022年12月調査			4	2023年3	3月調査
	最	近	先行き	最	近	
						変化幅
山陰・製造業		16			18	6

山陰・製造業の製商品在庫水準判断の推移



# 3. 価格判断

# (1) 販売価格判断

「上昇」-「下落」、回答社数構成比、%ポイント

	(調査時点)	点) 2022年12月調査			2023年3月調査				
	最 近 先行き		最 近		先行き				
					変化幅		変化幅		
山	陰・全産業	35	38	31	<b>A</b> 4	33	2		
	製造業	45	44	39	<b>A</b> 6	37	<b>A</b> 2		
	非製造業	29	36	27	<b>A</b> 2	30	3		

### (2) 仕入価格判断

「上昇」-「下落」、回答社数構成比、%ポイント

					→ <i>/</i>	(日日 医数旧	// / · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	(調査時点) 2022年12月調査			2023年3月調査				
	最 近 先行き		最 近		先行き			
					変化幅		変化幅	
Щ	陰・全産業	69	66	63	<b>A</b> 6	65	2	
	製造業	73	68	64	<b>A</b> 9	61	<b>A</b> 3	
	非製造業	67	66	62	<b>A</b> 5	67	5	

山陰・全産業の価格判断の推移



# 4. 売上・収益計画

# (1) 売上高

前年度比、前年同期比、()内は前回比修正率、%

		2021年度	20	2022年度<計画>			23年度<計画	·>
		<実績>		上期	下期		上期	下期
山岭 人立光	陰・全産業	9.8	3. 4	4.6	2.3	1. 1	0.4	1.8
	层 土 生 未		(0.2)	(0.8)	( <b>A</b> 0.4)			
	製造業	14. 2	5. 3	7. 5	3. 2	0.0	<b>▲</b> 2.5	2. 5
	表 足 未 		( <b>A</b> 0.7)	(0.0)	( <b>A</b> 1.3)			
	非製造業	2. 1	▲ 0.3	<b>▲</b> 1.3	0.6	3. 3	6. 5	0. 4
	<b>介</b> 表但未		(2.0)	(2.5)	(1.6)			

### (2) 経常利益

前年度比、前年同期比、()内は前回比修正率、%

		2021年度	202	2022年度<計画>			23年度<計画	·>
		<実績>		上期	下期		上期	下期
山陰・全産業	53. 8	<b>▲</b> 1.6	3. 3	<b>▲</b> 6.2	<b>▲</b> 3.7	<b>▲</b> 5.5	<b>▲</b> 1.8	
Ш	层· 生生果		(1.0)	(1.5)	(0.4)			
	集1 74. <del>74.</del>	65. 6	▲ 0.5	3.0	<b>▲</b> 4.1	<b>▲</b> 4.4	<b>▲</b> 5.6	<b>▲</b> 3.0
	製造業		( <b>A</b> 0.7)	( <b>A</b> 0.1)	( <b>A</b> 1.5)			
	北制法光	4. 7	<b>▲</b> 8.5	5. 6	<b>▲</b> 18.0	1. 3	<b>▲</b> 4.1	5. 9
	非製造業		(15. 2)	(16. 1)	(14.4)			

# (3) 売上高経常利益率

() 内は前回比修正幅、%、%ポイント

		2021年度	2022年度<計画>			20.	23年度<計画	i>
		<実績>		上期	下期		上期	下期
山岭	陰・全産業	8. 18	7. 91	8. 35	7. 50	7. 53	7. 72	7. 34
ľ	层 土 生 未		(0.04)	(0.05)	(0.04)			
	制	11.81	11. 41	11. 94	10.89	10. 91	11. 30	10. 51
	製造業		( <b>A</b> 0.02)	( <b>A</b> 0.01)	( <b>A</b> 0.02)			
	→1- 集(1 ) 仕 光(2 )	2. 70	2. 47	2. 43	2. 51	2. 43	2. 19	2. 65
	非製造業		(0.28)	(0.28)	(0. 28)			

# 5. 設備投資計画等

# (1) 設備投資額(含む土地投資額)

前年度比、%

					时一及起、70
		2021年度	2022	年度	2023年度
		<実績>	<計画>	前回比 修正率	<計画>
山原	会・全産業	<b>▲</b> 1.1	29. 6	<b>▲</b> 2.6	<b>▲</b> 3.4
	製造業	<b>▲</b> 13.8	18. 3	<b>▲</b> 3.1	11.8
	非製造業	49. 1	54. 7	<b>▲</b> 1.8	<b>▲</b> 29.3

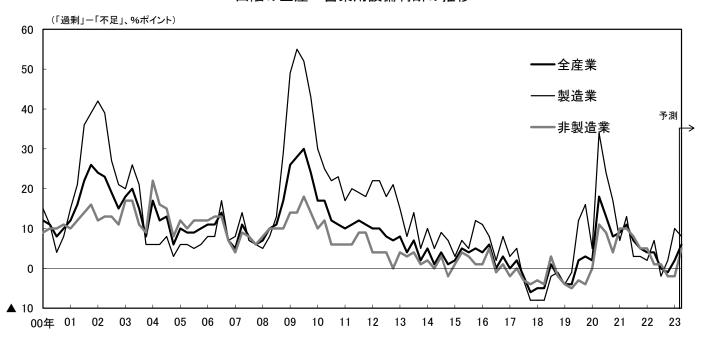
(注) リース会計対応ベース。

### (2) 生産・営業用設備判断

「過剰」-「不足」、回答社数構成比、%ポイント

_				一起利」「下位」、自由任务情况地、704-17				
	(調査時点) 2022年12月調査		2023年3月調査					
		最 近	先行き	最 近		先行き		
					変化幅		変化幅	
Цβ	急・全産業	<b>1</b>	4	2	3	6	4	
	製造業	2	7	10	8	8	<b>▲</b> 2	
	非製造業	<b>A</b> 2	3	<b>A</b> 2	0	5	7	

山陰の生産・営業用設備判断の推移



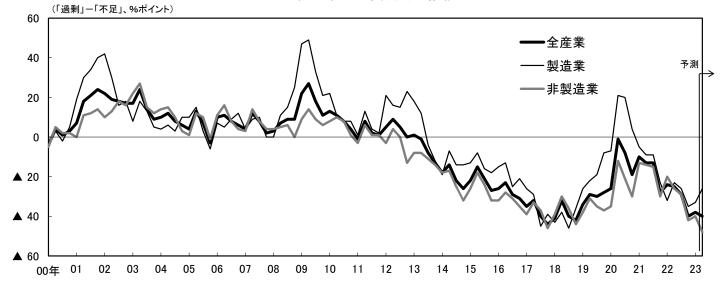
# 6. 雇用

# 雇用人員判断

「過剰」-「不足」、回答社数構成比、%ポイント

(調査時点)		2022年12月調査		2023年3月調査				
		最 近	先行き	最 近		先行き		
					変化幅		変化幅	
山陰・全産業		<b>4</b> 40	<b>▲</b> 36	▲ 38	2	<b>4</b> 0	<b>▲</b> 2	
	製造業	<b>▲</b> 35	<b>▲</b> 24	▲ 33	2	<b>▲</b> 26	7	
	非製造業	<b>▲</b> 42	<b>4</b> 3	<b>4</b> 0	2	<b>4</b> 8	<b>A</b> 8	

### 山陰の雇用人員判断の推移



# 7. 企業金融関連判断

### (1) 資金繰り判断

「楽である」-「苦しい」、回答社数構成比、%ポイント

(調査時点)	2022年1	2月調査	2023年3月調査			
	最 近	先行き	最 近	変化幅		
山陰・全産業	9		10	1		

### (2) 金融機関の貸出態度判断

「緩い」-「厳しい」、回答社数構成比、%ポルト

(調査時点)	2022年1	2023年3月調査			
	最 近	先行き	最	近	
					変化幅
山陰・全産業	21			19	<b>A</b> 2

#### (3) 借入金利水準判断

「上昇」-「低下」、回答社数構成比、%ポイント

(調査時点)	2022年1	2月調査	2023年3月調査				
	最 近	先行き	最 近		先行き		
				変化幅		変化幅	
山陰・全産業	2	10	13	11	22	9	

山陰・全産業の企業金融関連判断の推移

